事例No.	2084
公表年度	R4
団体の属性	都道府県
団体名	福井県

事例区分	DX

タグ	・人材確保・育成 ・研修会・勉強会 ・ICT

事例種類	商業・工業

事例内容・タイトル

IT技術の学びと実践の場を提供し、地域のデジタル人材育成を推進

出典

地域社会のデジタル化に係る参考事例集【第2.0版】

104 IT技術の学びと実践の場を提供し、地域のデジタル人材育成を推進【福井県】

事業の概要

○　IT技術の導入支援やIT人材の育成を目的に、公益財団法人ふくい産業支援センターに「DXオープンラボ」を開設し、IT技術の学びと実践の場を提供している。

○　ラボでは、県内中小企業の社員に対し、IoT・AI・RPA・アジャイル開発等の研修や、県内企業の経営者に対し、DX推進に向けたワークショップを実施するなど、県内のデジタル人材育成に向けた取組を行っている。

○　また、大学生や求職者、パート・アルバイト従事者等を対象に、企業で活躍できるプログラミングスキルを習得する「ふくいＩＴエンジニア養成スクール」を開講し、県内に不足するＩＴ人材の育成を進めている。



【参考情報①】 人口：77.5万人
関連URL：https://www.fukui-dxlab.com/（ふくいDXオープンラボ）

【参考情報②】地方創生推進交付金（内閣府）とは
URL：https://www.chisou.go.jp/tiiki/tiikisaisei/souseikoufukin.html

もっと知りたい！　担当者にインタビュー


（総務省）

取組の経緯・きっかけを教えてください。


（福井県）

新型コロナウイルスが感染拡大し、非接触やデジタル化が進む中、県内企業の現状を把握するためにアンケート調査を実施し、その結果を踏まえてDX推進拠点の整備や人材育成支援を実施することになりました。



事業の近況を教えてください。



令和３年度は144件の相談対応や50社への専門家派遣を実施し、企業へデジタル技術の活用方法をアドバイスしました。また、ふくいITエンジニア養成スクールは33名の方が修了しました。



これから事業を考えている自治体に向け一言お願いします。



福井県ではDX推進拠点として「ふくいDXオープンラボ」を開設しましたが、地理的要因等から、一つの拠点では県内全域の事業者を支援することは難しいと感じています。そのため、地域の支援機関の方々と連携して多方面から県内企業のDXを推進することが重要であると考えています。

★担当：福井県産業労働部 創業・経営課創業・ITグループ★

令和3年度事業費　118,705千円
（うち、地方創生推進交付金（内閣府）　55,304千円）